

日本乳癌学会中部地方会 第 21 回世話人会
議 事 録

2023 年 9 月 2 日(土)10 : 30~11 : 20

山梨県立大学池田キャンパス 3 号館 2 階 大会議室 + テレビ会議室システム(使用ソフト Zoom)

出席者

岩田広治、菊森豊根、増田慎三、窪田智行、中野正吾、喜島祐子、西村理恵子、川口順敬、二村学、徳丸剛久、常泉道子、小倉廣之、西村誠一郎、小川朋子、水野聡朗、水野豊、江嵐充治、前田基一、井口雅史、川島博子、前田浩幸、田中文恵、伊藤研一、新宮聖士、井上慎吾、井上正行、竹内透、山道昇、吉田雅行、遠山竜也(中部地方会事務局代表)、横川智也(中部地方会事務局) (31 名)

順不同・敬省略

欠席者

内海俊明、吉野裕司、石原明德、遠藤登喜子、野口昌邦、渡辺亨、渡辺騏七郎 (7 名) 順不同・敬省略

1. 挨拶

- 定刻どおり事務局代表遠山(名古屋市立大学)より開会の宣言があった。また、第 20 回当番世話人井上正行先生(山梨県立中央病院)よりご挨拶があった。

2. 庶務報告

- 定年制により、監事 2 名の井上慎吾先生(JCHO 山梨病院)、前田基一先生(富山県立中央病院)の監事交代の報告があった。
- 新監事には、伊藤研一先生(信州大学)、田中文恵先生(福井赤十字病院)が承認された。
- 前監事の井上慎吾先生、前田基一先生には、顧問として助言をいただくことが承認された。
- 昨年世話人を辞退された竹内透先生(マルモブレストクリニック)にも、引き続き顧問として助言をいただくことが承認された。
- 山道昇先生(福井県予防医学協会)からの顧問辞退の申し出を受け、承認された。
- 事務局代表遠山より、2023 年 9 月 19 日(火)までに COI 申告書提出のお願いがあった。なお、すでに日本癌学会本部に委員会等の役員で提出済みの場合は提出不要との報告があった。

3. 中部地方会事務局会計報告

- 事務局代表遠山より 2022 年度会計報告書の提示と報告があった。また、監事の井上慎吾先生(JCHO 山梨病院)、前田基一先生(富山県立中央病院)から監査報告があり承認された。

4. 第 19 回中部地方会会計報告

- 第 19 回中部地方会当番世話人中野正吾先生(愛知医科大学)より収支決算報告書の報告があり承認された。

5. 次回地方会開催について(第 21 回 : 2024 年)

- 次回当番世話人 : 江嵐充治先生(富山西総合病院)よりご挨拶があった。
会期 : 2024 年 9 月 7 日(土)・8 日(日)、会場 : 富山国際会議場
テーマ : 語ろう、乳癌医療の今。共に創ろう、乳癌医療の明日

6. 次々期(第 22 回 : 2025 年)当番世話人について

- 次々期当番世話人喜島祐子先生(藤田医科大学)よりご挨拶があった。

会期：2025年9月20日(土)・21日(日)、会場：名古屋コンベンションホール

7. 次々々期（第23回：2026年）当番世話人について

- 次々々期は岐阜県が担当県のため、事務局から二村 学先生（岐阜大学）の推薦があり、承認された。

8. 新世話人推薦

- 愛知県：代表の遠山より新世話人として、赤羽和久先生（赤羽乳腺クリニック）の推薦があり承認された。
- 静岡県：外科枠（常泉道子先生、小倉廣之先生、西村誠一郎先生・1名欠員）があるため、小泉圭先生（浜松医科大学）の推薦があり承認された。
- 富山県：前田基一先生が定年のため、松井恒志（富山大学）の推薦があり承認された。
- 山梨県：井上慎吾先生が定年のため、中山裕子先生（山梨大学）の推薦があり承認された。後日、事務局より各先生に就任依頼を送付する。
- 放射線診断医枠として、植松孝悦先生（静岡県立静岡がんセンター）の推薦があり承認された。

9. 中部地方会運営委員会の設置の提案

- 中部地方会あり方アンケート結果報告
 - 代表の遠山より、中部地方会のあり方についてのアンケート結果の報告があった。
 - 今後の開催方法のアンケート結果は、現地開催 23.8%、現地+オンデマンド配信 27.9%、ハイブリット+オンデマンド配信 33.7%であったことが報告された。
 - アンケート結果では、ハイブリット開催+オンデマンド配信が多かったが、全会場でのハイブリット開催は予算的に難しいことが課題として挙げられた。
 - 一般演題はなるべく現地での発表形式することが望ましいとの意見があった。
- 代表遠山より、中部地方会運営委員会の設置の提案があり、本会にて承認された。
 - 目的：学会運営のノウハウを継続することで地方会の質を担保するとともに当番世話人の負担を軽減すること。
 - 構成：①当該の当番世話人、②来年度の当番世話人、③2年後の当番世話人、④前年度の当番世話人、⑤2年前の当番世話人、⑥当該の地方会担当者（2～3名程度）とすることが承認された。また、その他の参加者については、当該の当番世話人の裁量で判断することが確認された。開催形式については、事務局と相談の上、当該の当番世話人が調整する。

10. その他

- 世話人辞退について
 - 岩田広治先生（愛知県がんセンター）、小川朋子先生（三重大学）より、世話人辞退の申出があり承認された。
 - また、岩田先生の後任の世話人は、次期・愛知県がんセンター乳腺科部長、小川先生の後任の世話人は、次期・三重大学乳腺外科教授にすることが承認された。この結果、次期・愛知県がんセンター乳腺科部長と次期・三重大学乳腺外科教授には、来年の世話人会から参加する権利があることが承認された。
- 地方会演題募集時の倫理規定の追加について、代表遠山より報告があった。
- インボイス制度についてのお問合せがあり、後日本部に事務局より適格請求書番号を確認することとなった。

事務局代表遠山より閉会の宣言があった。